

「第3回ディスカバー農山漁村（むら）の宝」に選定されました

「ディスカバー農山漁村（むら）の宝」とは、農山漁村が持つ地域資源を活用し、地域の活性化及び所得向上に取り組む、優良事例を選定し全国に発信するもの。第3回となる今年は、全国から769の応募があり、30地区が優良事例として選定されました。

JAグループとしては初めて、JA 紀の里が取り組む「直売所を核とする都市と農村の交流事業」が全国優良事例として選定。12月2日（金）首相官邸にて選定証授与式及び交流会が開催され、山田組合長が出席しました。

